

～下記の研究を行います～

『人工股関節全置換術におけるエドキサバン

低用量投与の有効性および安全性の検討』

当院では、以下の臨床研究を実施しております。

この研究は、「後ろ向き観察研究」と呼ばれる研究手法を用いて、通常の診療で得られた情報の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。

【研究課題名】人工股関節全置換術におけるエドキサバン低用量投与の有効性および安全性の検討

【研究の主宰機関】国立病院機構大阪医療センター

【研究責任者】奥田直之

【研究の目的】エドキサバン低用量投与の有効性・安全性について調査する

【研究の期間】2014年4月から2015年5月

【研究の方法】電子カルテからの情報収集

●対象となる患者さん

下肢静脈血栓予防目的でエドキサバンを服用している患者さん

●利用するカルテ情報

①患者基本情報：年齢・性別

②疾患情報：病名・術式・血液検査値

『個人情報の取り扱いについて』

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

『本研究の資金源について』

資金源はありません

～お問い合わせや研究対象となることを拒否される場合は下記連絡先までお願いします～

国立病院機構大阪医療センター 薬剤部

TEL (06) 6942-1331 (代)

研究責任者 薬剤部 薬剤師 奥田直之